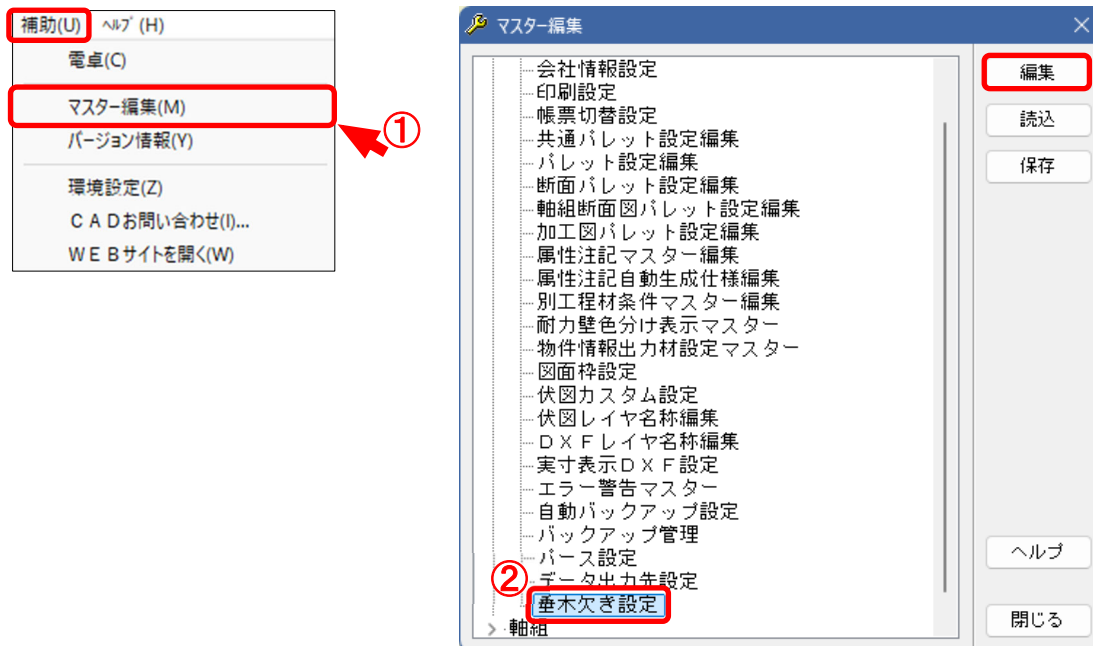


垂木欠きタイプの追加に対応

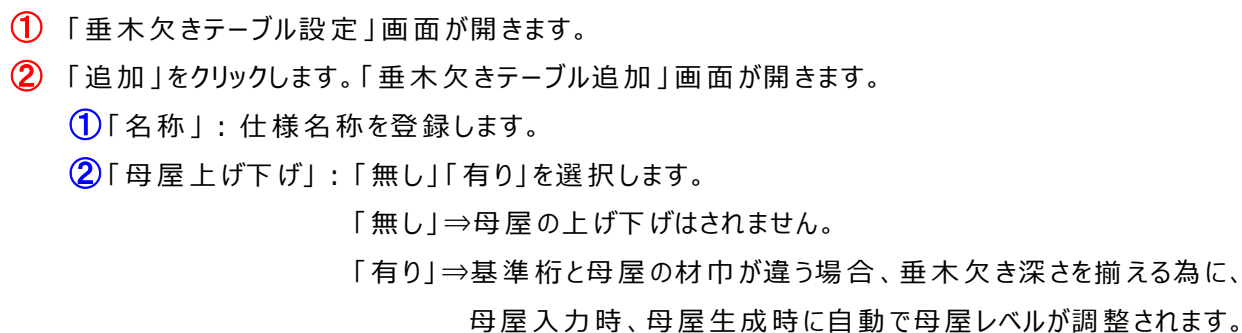


垂木欠きテーブルを追加できるようになりました。

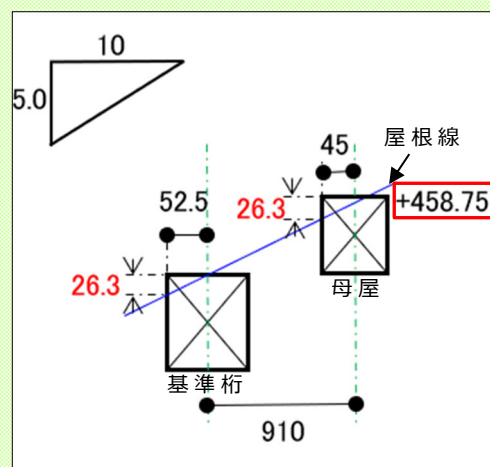
※加工連動は加工機メーカーによって異なります。

必ず加工機の仕様をご確認頂き、登録をお願い致します。

- ① 「補助」－「マスター編集」をクリックします。
- ② 「垂木欠き設定」を選択し、「編集」をクリックします。

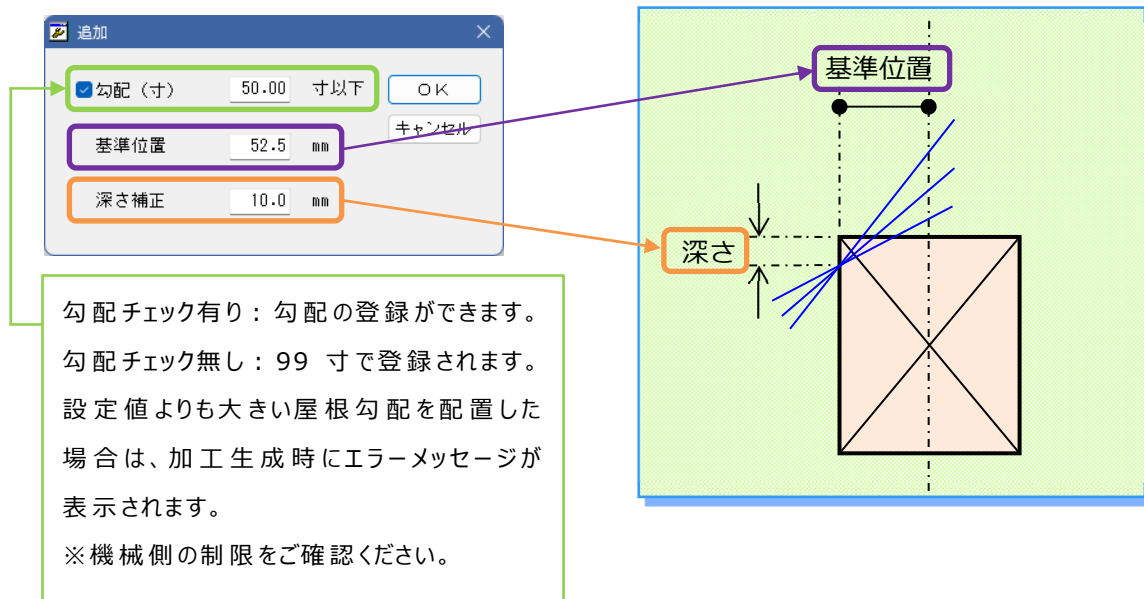


〈母屋上げ下げ：無し〉

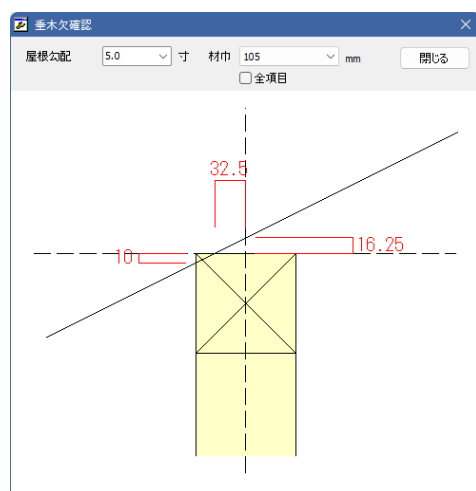


垂木欠きタイプの追加に対応

- ③「追加」：「勾配（寸）」「基準位置」「深さ補正」を設定します。



- ④「レビュー」：垂木欠きテーブルの確認ができます。



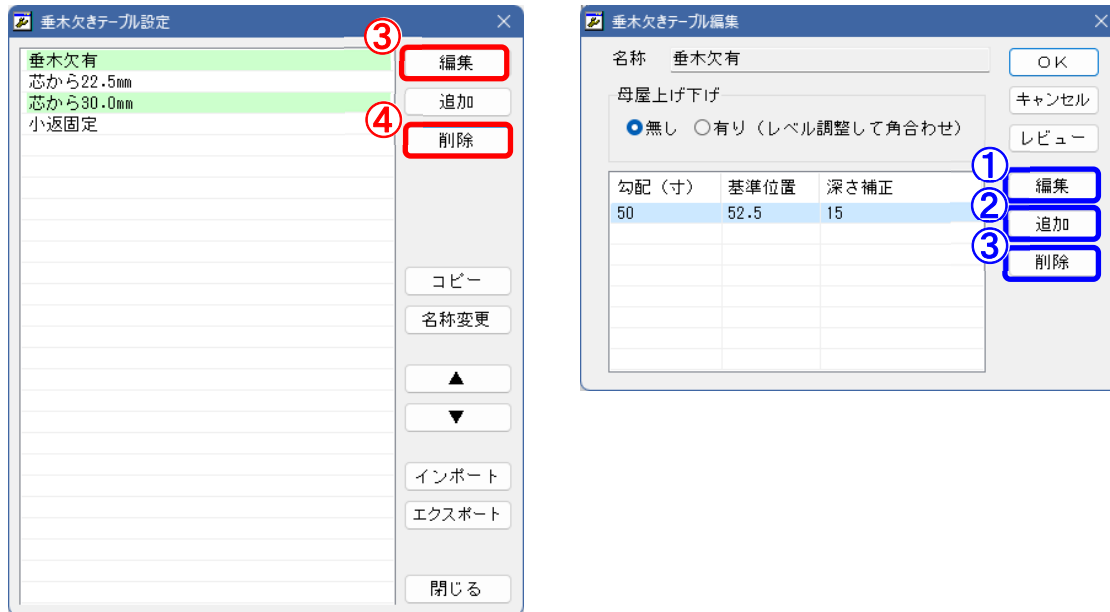
- ⑤「編集」：追加した内容を編集します。



設定値の登録は下記ようになります。

・勾配⇒小数点第 2 位 ・基準位置⇒小数点第 1 位 ・深さ補正⇒小数点第 1 位

垂木欠きタイプの追加に対応



③ 「編集」：選択した仕様を編集します。

編集する仕様を選択して、「編集」をクリックします。

「垂木欠きテーブル編集」画面が開きます。

既存の設定を変更します。

①「編集」：「勾配（寸）」「基準位置」「深さ補正」の編集を行います。

②「追加」：「勾配（寸）」「基準位置」「深さ補正」の追加を行います。

③「削除」：選択した項目を削除します。

④ 「削除」：選択した仕様を削除します。

垂木欠きタイプの追加に対応



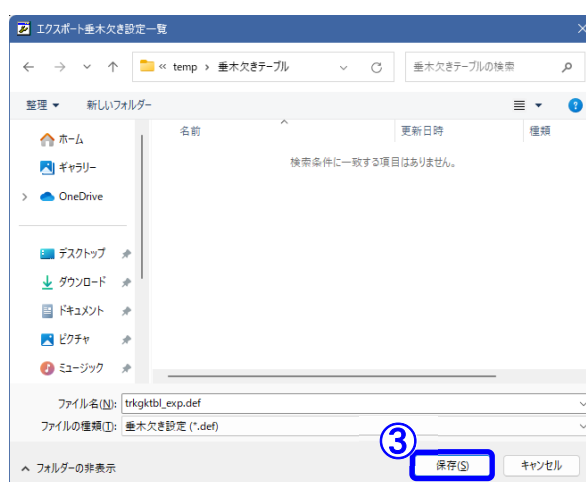
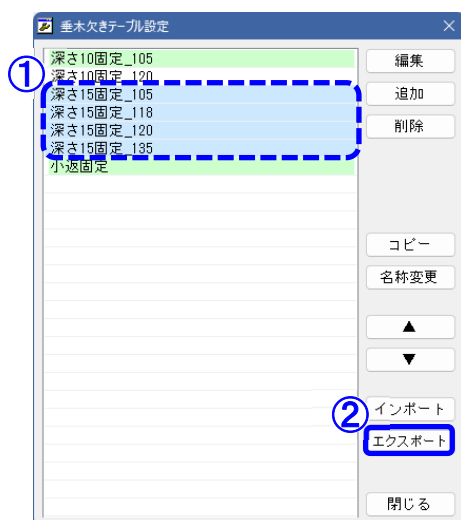
- ⑤ 「コピー」：垂木欠きテーブルのコピーを行います。

コピー時に垂木欠きテーブルの名称を変更して登録を行います。

- ⑥ 「名称変更」：垂木欠きテーブルの名称を変更します。

- ⑦ 「▲▼」：垂木欠きテーブルの登録順序を変更します。

- ⑧ 「エクスポート」：垂木欠きテーブルのエクスポートデータを作成します。



- ① エクスポートする垂木欠きテーブルを選択します。

Shift キーを押しながら全選択、Ctrl キーを押しながら複数選択することができます。

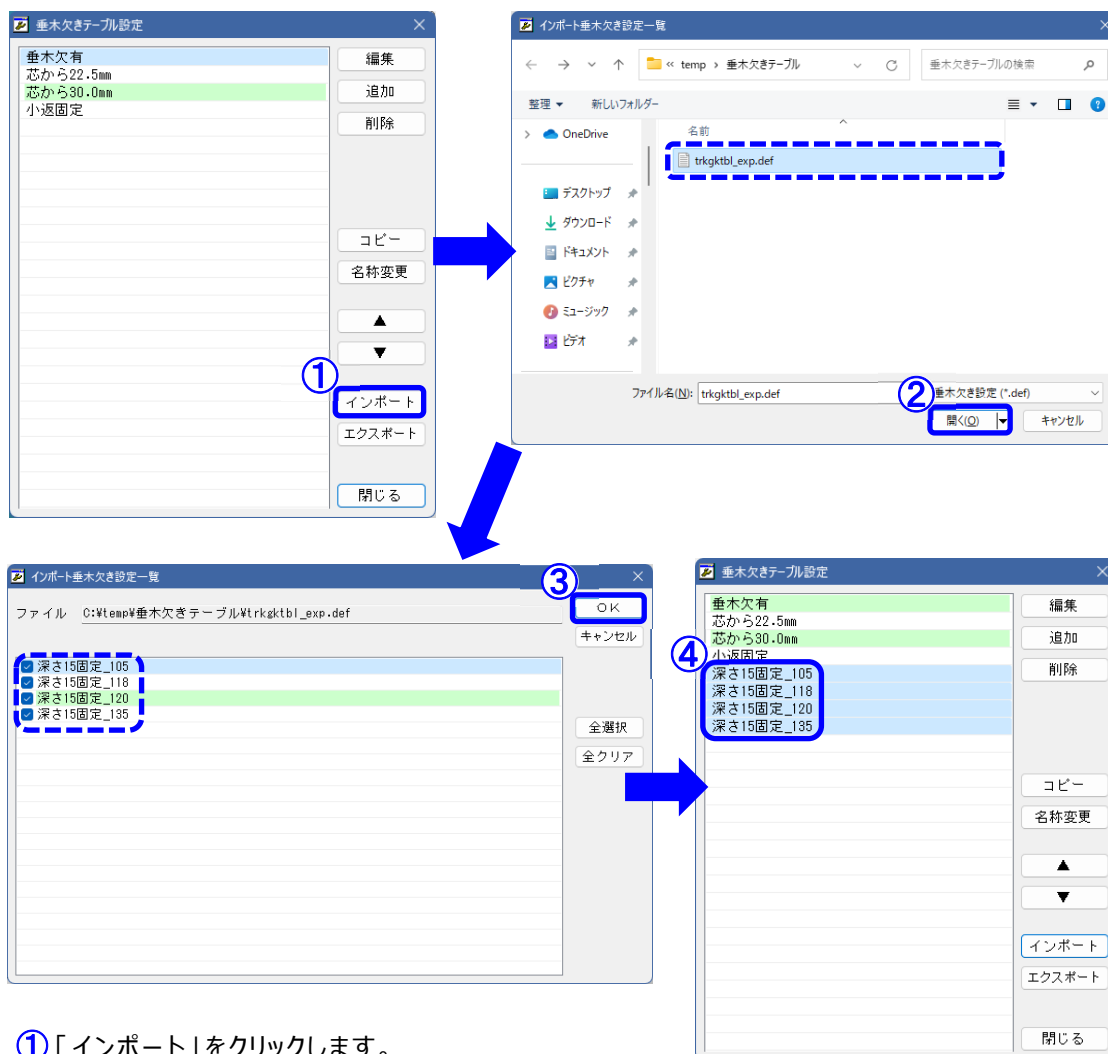
- ② 「エクスポート」をクリックします。

- ③ 出力先を選択し、「保存」をクリックします。指定した場所にファイルが作成されます。

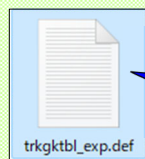
作成されるファイル⇒trkgktbl_exp.def

垂木欠きタイプの追加に対応

- ⑨ 「インポート」：垂木欠きテーブルのエクスポートデータをインポートします。

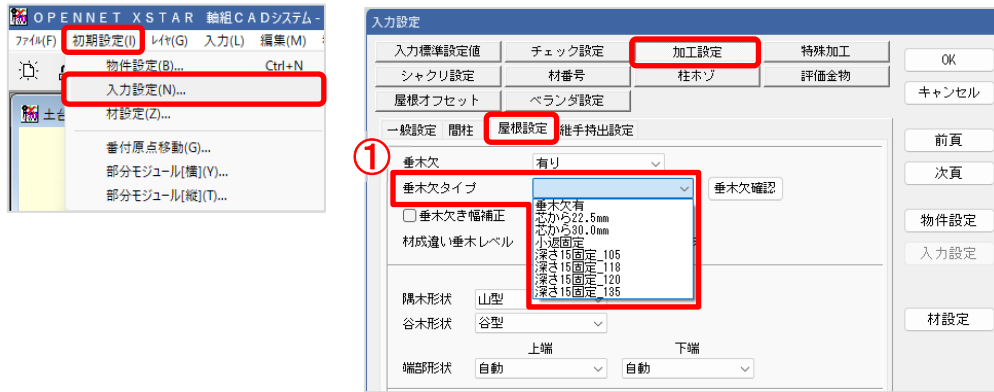


- ① 「インポート」をクリックします。
- ② 「インポート垂木欠き設定一覧」の画面が開きます。
インポートするファイル（trkgktbl_exp.def）を選択し、「開く」をクリックします。
- ③ 「インポート垂木欠き設定一覧」の画面が開きます。
インポートする垂木欠きテーブルを選択します。「OK」をクリックします。
- ④ 選択した垂木欠きテーブルがインポートされます。



ファイルをドラッグしてインポート
することが可能です。

垂木欠きタイプの追加に対応



- ① 設定した垂木欠きテーブルは〔初期設定〕－〔入力設定〕－〔加工設定〕－〔屋根設定〕の「垂木欠きタイプ」に反映されます。